

令和 5 年度 実施計画調書

担当部	福祉部
担当課	幸せ長寿課

施策の大綱	保健・医療・福祉の充実
施策分野	高齢者福祉

<input checked="" type="checkbox"/> デジタル田園都市
<input type="checkbox"/> ゼロカーボンシティ

事業名	高齢者の見守り・防災強化事業
-----	----------------

予算科目				部内の優先順位
一般会計	3 款	1 項	4 目	-

事業の全体像

①現状（今、どのような課題があるか）

独居高齢者等の見守りとなる「高齢者見守りサポート事業」の設置世帯を拡大し、防災にも活用したいが、市役所職員をはじめとする見守る側（支援者）の増加・増員が難しい。

②対象（誰を・何を対象とするか）

高齢者の中でも、平時の見守りと緊急時の発見が難しい独居高齢者を対象とする。併せて支援者（見守りをする者）として、JOSOシステム※に登録済みの医療機関・介護事業所に「通報時の駆けつけ・災害時の安否確認」の協力を仰ぐ。

③理想（最終的に、現状や対象をどのような状態にしたいのか）

現在、独居高齢者等は高齢者見守りサポート事業に理解を示し約270世帯が導入し設置しているが、市役所、医療機関・介護事業所が連携することで、平時の見守りと緊急時（かかりつけ医療機関への救急搬送等）の発見が迅速かつ円滑化することを啓発すれば、独居高齢者等の安心感も高まり、導入世帯の増加も見込める。

④手段（どのような活動・取組みを行い理想に近づけるのか）

高齢者見守りサポート事業以外の、防災等に有効な情報も取込み支援者の見守りと防災への備えを拡充することで、独居高齢者等の安心感も高まる。また支援者として医療機関・介護事業所に協力を仰ぐが、これら支援者の負担も増加しないよう、既存で活用しているJOSOシステムにデータ連携するクラウドを導入する。

成果指標				
指標名				単位
独居高齢者等の要配慮者の緊急時の支援体制拡充世帯数				世帯
現在値		目標値		
令和 4 年度		令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
0.00		200	250	300
				最終目標値
				350

令和 5 年度 事業内容	令和 6 年度 事業内容	令和 7 年度 事業内容			
JOSOシステムと高齢者見守りサポート事業の連携クラウドを開発し、市役所、医療機関・介護事業所、消防が連携した独居高齢者等の要配慮者の緊急時の支援体制を拡充する。 デジタル田園都市国家構想推進交付金Type1を使用し事業を開始する。	JOSOシステムと高齢者見守りサポート事業の連携クラウドを用い、要配慮者の緊急時の支援体制を運用しこれを持続・拡大する。	JOSOシステムと高齢者見守りサポート事業の連携クラウドを用い、要配慮者の緊急時の支援体制を運用しこれを持続・拡大する。			
予算額	23,700 千円	予算額	2,896 千円	予算額	2,896 千円
特定財源	11,850 千円	特定財源	千円	特定財源	千円
一般財源	11,850 千円	一般財源	2,896 千円	一般財源	2,896 千円

備考 ※JOSOシステム「多職種協働を支える情報共有基盤の整備」と「災害時の要介護認定者等支援に資する情報基盤の整備」H31～ <https://ptl.ijj-renrakucho.jp/joso/>